

<1月のこよみ>

- 1日 元旦
- 4日 官庁御用始め
- 7日 七草
- 11日 鏡開き
- 15日 成人の日
家庭の日
- 20日 大寒

町だより

広報こすど

発行所 小須戸町役場 電話 3111
 毎月1日発行 印刷 玉庭印刷所

人口のうごき

(52. 12. 1 現在)
男 5,155 (- 3)
女 5,488 (+ 3)
計 10,643 (± 0)
世帯数 2,345 (+11)

No.58

昭和53年

1/1

昭和五十三年元月

謹賀新年



冬に咲く

氷の花

一月は古く陸月(むつき) 祝月(いわいづき)と呼ばれ、松の内・寒の入り・滝涸るなど季節のことばもあります。寒さがいよいよ身にしむ季節です。日本海側の各地に「ドカ雪」をもたらす大陸の低気圧もこの頃になると一層勢力を増してきます。

この雪も霜もつららも気温がさがって、水分がこおってできたものですが、高山や厳寒地に見られる、「霧氷」は氷のなかでも、特にめずらしく氷の花を見るような美しさを秘めています。空中で0度以下に冷えているのに氷になれなかった水のつぶ(雲つぶ)が、木や岩につぶこおったものが霧氷です。

この雲つぶが強い風で立ち木にぶきつけられると、風上の方向に「霧氷」が成長し、風向きが変わると、立ち木全体が氷につつまれて「樹氷」になるわけです。

ほかに、霧氷の形がくずれた「粗氷」なども美しいもののひとつです。